

2021年11月17日
株式会社秋田新電元
秋田県
東北電力株式会社

「秋田新電元」にて再生可能エネルギーの地産地消を実現！
～ 「あきたEネ！オプション水力100%」による供給を開始 ～

株式会社秋田新電元（代表取締役社長：小島 卓也、以下「秋田新電元」）は、秋田県（知事：佐竹 敬久）および東北電力株式会社（取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）が共同で提供する「あきたEネ！オプション水力100%」への加入を通じて、2021年11月1日より、地元秋田のCO₂を排出しない電気の使用を開始いたしました^{※1}。

これに伴い、11月17日、秋田県と東北電力から秋田新電元へ認証書を交付いたしました。

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内においてCO₂排出量削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない県営水力発電所の電気を供給することで、再生可能エネルギーの地産地消に繋げる取り組みです。

秋田新電元は、環境マネジメントシステムに関する国際規格である「ISO14001のグループ統合認証」を取得しており、環境パフォーマンスの向上を目指して、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めております。主な活動として、日々使用するエネルギーや化学物質、原材料および排出物を管理するとともに、高効率機器、大型機器の導入によるエネルギーの削減、リサイクルによる廃棄物の削減、化学品の適切な管理などに取り組み、環境負荷の低減に努めております。

また、各種取り組みの他、地球温暖化の主な原因となるCO₂排出量を抑制するために、製造工場で使用する電力においても、CO₂を排出しないクリーンなエネルギーを利用し、社会に貢献したいと考えております。今回はその第一歩として、地元秋田の水力100%の電気を利用することでCO₂排出量を年間で約107t^{※2}削減し、今後の取り組みや活動の幅を広げてまいります。

秋田県および東北電力は、「あきたEネ！オプション水力100%」の提供を通じて、秋田県内で事業を営む企業等に対し、再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業の発展に貢献できればと考えております。

※1 秋田新電元 本社・大浦工場において（由利本荘市大浦字上谷地114-2）

※2 東北電力の2019年度CO₂排出係数「0.522kg-CO₂/kWh」により算定

以上

（別紙）「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

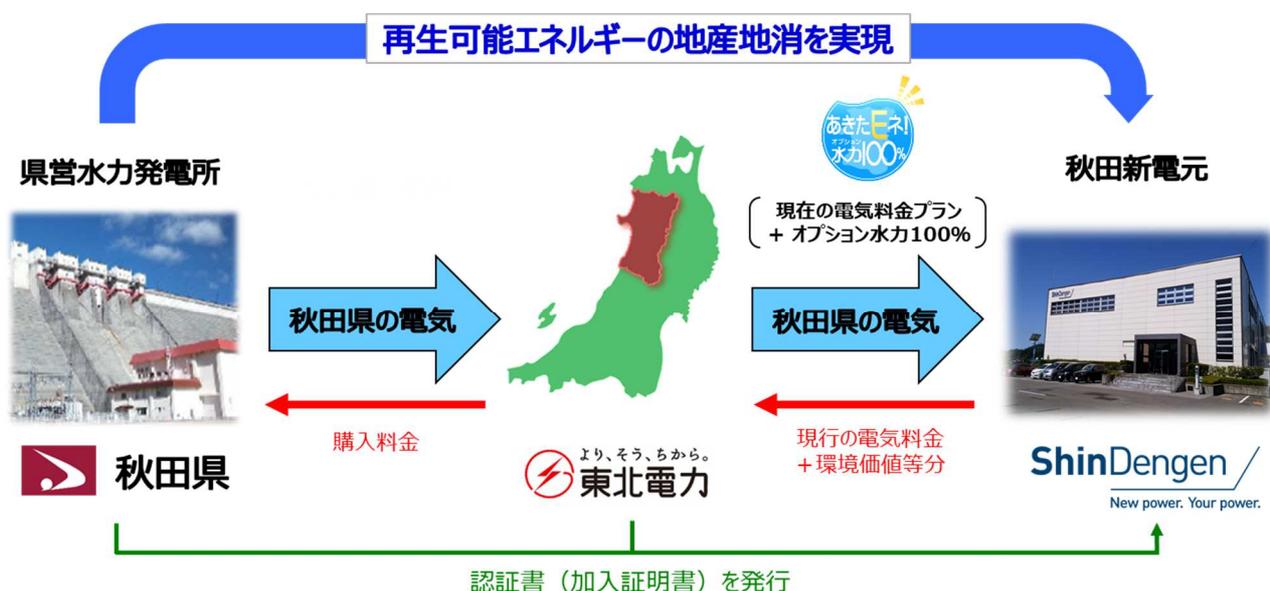
【お問い合わせ先】

株式会社秋田新電元 総務部 環境管理課	TEL0184(22)2327
秋田県 産業労働部公営企業課	TEL018(860)5012
東北電力株式会社 秋田支店企画管理部門（総務広報）	TEL018(865)0565（報道）

「あきたEネ！オプション水力100%」の概要について

「あきたEネ！オプション水力100%」は、秋田県内で、CO₂排出削減に取り組む企業等に向けて、CO₂を排出しない地元秋田の県営水力発電所の電気を供給するプランです。

＜「あきたEネ！オプション水力100%」のスキームイメージ＞



■ 「あきたEネ！オプション水力100%」の特徴

- ✓ 電気の使用に伴うCO₂排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。
- ✓ 秋田県内の企業等のお客さまを対象とした地産地消の電気料金プランであり、秋田県産の水力発電のご利用をPRいただけます。

以 上